

6月定例会 [6月22日]

豊富町議会からのお知らせ

新しい議会体制のご紹介	2
6月定例会特集	6
議会レポート	8
一般質問	9
議会が町のコトチェック	14
高校生の声、中学生の声	16

「議会とよとみ」はスマートフォンでも見られます



議会 とよとみ

豊富町議会広報誌





1番 千葉 久



2番 水戸部 正博



3番 竹中 隆浩



4番 小笠原 照美



5番 佐々木 誠

開かれた 議会を 目指して



6番 佐々木 政義



7番 前田 孝一



8番 大島 憲昭



9番 多々良 勝



10番 鎌倉 和雄

2期連続 議長に千葉議員 副議長は新たに鎌倉議員に決定！

議会構成のお知らせ

各常任委員会等についても決定いたしましたのでご紹介します。

※議長はオブザーバーのため各常任委員会・議会運営委員会に所属はしていませんが、会議には出席しております。

総務産業常任委員会

- 委員長 水戸部 正 博 議員
- 副委員長 佐々木 政 義 議員
- 委員 鎌倉 和 雄 議員
- 多々良 勝 議員
- 大島 憲 昭 議員
- 前田 孝 一 議員
- 佐々木 誠 議員
- 小笠原 照 美 議員
- 竹中 隆 浩 議員

予算決算常任委員会

- 委員長 小笠原 照 美 議員
- 副委員長 竹中 隆 浩 議員
- 委員 鎌倉 和 雄 議員
- 多々良 勝 議員
- 大島 憲 昭 議員
- 前田 孝 一 議員
- 佐々木 政 義 議員
- 佐々木 誠 議員
- 水戸部 正 博 議員

広報広聴常任委員会

- 委員長 竹中 隆 浩 議員
- 副委員長 小笠原 照 美 議員
- 委員 鎌倉 和 雄 議員
- 佐々木 政 義 議員
- 水戸部 正 博 議員

議会運営委員会

- 委員長 佐々木 政 義 議員
- 副委員長 多々良 勝 議員
- 委員 小笠原 照 美 議員
- 水戸部 正 博 議員
- 竹中 隆 浩 議員

その他

- 監査委員 佐々木 誠 議員
- 消防議会議員 大島 憲 昭 議員・佐々木 政 義 議員
- 西天北衛生施設組合議員 鎌倉 和 雄 議員



議長 千葉 久

この度の初議会において、再度議長の職責を担うことになりました。

開かれた議会に向けて何をすべきかを考えながら議員全員で取り組み、町民の声が町政に生かされるよう、広報広聴常任委員会を有効に活用しながら、一人でも多くの声を聴いていきたいと思っております。

また、町民から議会が活動していると思われるよう、議会の活性化に向けて取り組んでいきたいと考えております。

終わりに、町民皆様の忌憚のないご意見をお願いして、就任のご挨拶といたします。



副議長 鎌倉 和雄

先の臨時町議会において議員各位の推挙により副議長に就任いたしました。

もとより浅学非才な私ですが、豊富町は「北緯45度10分」が通過する町で、これを「しごとの町」と読み替え、老人福祉や子どもの教育、女性の社会参画と地位向上など、町民各位の真摯な提案・要望を聴き、これを実現させる町議会活動から、豊富町の進む道・未来が見える活動をともに進めたいと思っております。

町長が掲げる7つのテーマ！

“豊富イノベーション政策”

6月定例会では、議案の他に令和5年度町政執行方針が報告されました。町長は「豊富イノベーション政策」として、以下7つのテーマを示されましたのでご紹介します。

その①

子育て支援

- ・ファミリーサポートの推進
- ・保育園の充実と保育士の確保
- ・出産や子育て支援の継続と対策

その②

教育の支援

- ・学習塾の継続と拡充
- ・豊富高校存続に向けた対策の継続
- ・スポーツ指導者の育成とスポーツを通じた教育の推進
- ・多様性に対する教育

その③

医療と福祉の支援

- ・町民の健康増進を図り、安心できる日常生活支援と医師の確保
- ・新型コロナウイルス感染対策の継続
- ・高齢者や障がい者の生活しやすい環境整備
- ・福祉灯油の継続と生活支援
- ・町内交通路線の精査と再構築
- ・稚咲内生活館の新築
- ・豊富温泉を利用した健康づくりの増進
- ・障がい者のグループホームの検討

その④

産業の支援

- ・酪農や畜産業の基盤整備
- ・農業や水産業の担い手育成と持続可能な産業化
- ・農業・水産業・商工活性化事業の継続
- ・企業誘致や新規起業の推進
- ・脱炭素社会の構築と林業の活性化
- ・空き家対策の推進
- ・老朽化したライフラインの整備と新庁舎の検討

その⑤

観光の支援

- ・ワーケーションの推進
- ・観光資源を活用したイベントや情報発信
- ・ふれあいセンターの整備と湯治の推進

その⑥

災害に強い町づくり

- ・様々な災害に対応できる体制と災害時の備品準備

その⑦

町民主権の町づくり

- ・町づくり懇談会を定期的に開催し、町民の声を町政に生かしスピード化に努めます



こちらをご覧ください！

第2回定例会 議事日程



6月 定例会のあらまし

令和5年6月22日に6月定例会が開かれました。一般質問では、4名の議員が登壇し、町内の公園の設置についてや、地域おこし協力隊の受入れについてなど、計5点について町長へ質問されました。また、町長から提案された14件の農業委員会委員の任命同意、4件の補正予算案、2件の報告については、全て原案可決されました。



議員が町政を問う

一般質問

一般質問とは？

議員が町の事務の執行状況や将来の方針について町長などに説明・報告を求め、町が町民のための適切な町政運営を行っているかを確認するものです。
今回は4名の議員から一般質問が提出されたのでご紹介します。

6番 佐々木 政義・・・・・・・・・・・・・・・・ P10

- ・コンビニエンスストアでの住民票・印鑑登録証明書等の交付サービスについて

3番 竹中 隆浩・・・・・・・・・・・・・・・・ P11

- ・公園について

4番 小笠原 照美・・・・・・・・・・・・・・・・ P12

- ・地域おこし協力隊の受入れについて
- ・出産子育て祝い金（出産祝い金）について

10番 鎌倉 和雄・・・・・・・・・・・・・・・・ P13

- ・子育て支援に係る出産一時金・保育園料・給食費の減免について

一般質問の全文が記載されている会議録は、出来上がり次第HPIにて公開しておりますので、ぜひご覧ください。

HPIはこちらから→
(議事結果等一覧)



豊富高校生が 議会を傍聴しました！



6月22日に行われた令和5年第2回定例会に、豊富高校3年生が傍聴に来られました。
本会議の冒頭で、町長の町政執行方針と教育長の教育執行方針が報告され、町がこれから目指していく姿を高校生に聴いていただいたほか、一般質問を傍聴し、議員が町へどのように声を届けているのかを見学していただきました。
また、町に対する様々な意見を今後の議会活動への参考とするため、9月には3回目の高校生議会の開催を予定しております。今回の傍聴や高校生議会を通して、次世代を担う高校生の皆様に、町政及び議会への関心を高めていただけたら幸いです。

感想

高校生に傍聴の感想を聴いてみました！

- ・町のために様々な対策が考えられていると知ることができた。
- ・一般質問でもとても興味深い話をしていた。
- ・最初の方は何を言っているのか分からなかったけれど、一般質問のときは聞いていて面白かった。
- ・自分自身も考えさせられる議案が多く、豊富町の活性化のために話し合っている場を間近で見ることができて人生の貴重な経験になった。





佐々木 政義 議員

問 コンビニエンスストアで住民票・印鑑登録証明書が取得できるよう対策を！

町長 設置費用や保守費用などを踏まえ検討する

議員 コンビニエンスストアに設置されているマルチコピー機から、マイナンバーカードを利用すると、住民票・印鑑登録証明書等の写しが取得できる行政サービスが増えています。休日や夜間でも利用することができ、町民の利便性向上にもつながるため、本町でも利用できる対応を執るべきと考えますが、町長の考えを伺います。

答 コンビニエンスストアでの証明書交付サービスについては、マイナンバーカードを利用し、住民票の写しや印鑑登録証明書などを、全国のコンビニエンスストアで休日や夜間でも取得することができ、利便性が高い方法であると思っています。

さらに、本町におけるマイナンバーカードの交付件数も6月4日現在で、2,708件、交付率約72%と交付枚数が増加している状況でもあります。しかし、令和4年3月現在におけるコンビニ交付対応状況は、全国1,741自治体のうち、929自治体で実施されており、大都市圏を中心とした自治体での実施率が非常に高い状況ではありますが、北海道においては179自治体のうち、26自治体、15%に留まっているのが現状です。

また、本町の令和4年度における住民票の交付状況につきましては、住民

票発行件数は全体で1,638件のうち、19時まで利用可能な役場ロビーに設置されている自動交付機での時間外交付は14件、印鑑登録証明書発行件数は全体で1,060件のうち、自動交付機での時間外交付は13件、また、マイナンバーカード使用による町外役所窓口の交付件数は8件という状況で、平日の夜間取得や町外での取得件数については、現状では少ない状況であり

ますが、休日対応も含め、コンビニエンスストアでの交付サービスは、町民の皆さんへのサービス向上の手段として重要であると思いますので、設置費用や保守費用、今後の状況なども踏まえ、町民の皆さん方のご意見も伺いながら検討を進めます。



問 公園の設置について問う！

町長 設置場所や公園のあり方について町民の意見を伺い検討する



竹中 隆浩 議員

議員 現在、豊富町内に設置されている公園は、1町内団地・4町内団地の2カ所がありますが、他の公園の遊具は老朽化により撤去されており、子どもたちの遊び場や集う場がありません。

定住支援センターの人工芝は、子どもが走り回れる場所として整備されましたが、遊び場としては不十分であるため、定住支援センターに安心・安全な遊具を設置し、公園化する必要があると思います。

公園は、子どもだけに限らず、主婦やお孫さんのいる方の憩いの場であり、交流の場でもあります。今後、町内に散在するよりも、定住支援センター1カ所に整備されるのが理想であると思いますが、町長の考えを伺います。

答 子どもたちが集う安心・安全な公園の整備は、子どもたちの発達助長にとって重要であると考えますが、遊具を含めた公園のあり方や、定住支援センターへの一元化については様々なご意見があると思いますので、少しお時間をいただきながら検討します。

議員 令和3年10月15日に開催した高校生議会において、高校生より「公園の設置について」一般質問があ

り、子どもが自由に遊べる場所の設置を求める意見に対して、町長の答弁は「町民がどういうものを望んでいるのか整理する」と答えました。1年半の月日が経ちましたが、その後の進展をお聞きします。

答 高校生議会後に各機関に多少お話しは伺いましたが、まだ整理しきれていないのが現状です。人工芝も、設置したときよりも多くの子どもたちが利用してくださっている状況であるため、それらを踏まえて定住支援センターに一元化するのが良いのか、今までもおり馴染みのある場所の公園を整備していくのが良いのか検討しています。

議員 公園は、学生から子育て世代、お孫さんのいる方など多くの町民が求めているため、スピード感をもって検討していただくことをお願いします。

また、公園の設立について、町主体の協議会等を作り検討されていくのか伺います。

答 私の主眼に置いている政策は、町民主権です。3年間続いたコロナ禍の中で、対面的に町民のご意見を伺うことはできませんでしたが、今

年度はしっかりと「町づくり懇談会」を復活させて町民主権で町づくりを進めていきますので、ご協力をお願いいたします。

こちらをご覧ください！

第1回高校生議会会議録
(令和3年10月15日開催)





小笠原 照美 議員

問 地域おこし協力隊の受入れについて問う！

町長 人材確保のひとつの手段として地域おこし協力隊の活用を検討する

議員 令和4年度の地域おこし協力隊の隊員数は、6,447名と毎年増加しており、受入れ自治体も1,118団体と受入可能自治体の約77%という状況にあります。また、任期終了後のおよそ65%が同じ地域に定住している現状を踏まえ、地域おこし協力隊の導入効果は大きいと考えますが、町長の考えをお聞かせください。

答 本町も含め地方においては、人口減少等の進行により、担い手の確保が課題となっており、地域おこし協力隊の活用は有効な手段であると考えています。本町のどのような職種に地域おこし協力隊を求めらるか内部協議を進めながら、必要な人材確保のひとつの手段として、地域おこし協力隊の活用について検討します。

議員 本町の商店街や経済活動を見るに、このままでは将来閉店する店舗が増えていくと思います。また、地域おこし協力隊は国の制度が変わって農業関係も利用できると聞いており、商業関係だけでなく、農業の後継者不足ということを考えて、早急にこの制度の導入を検討すべきだと思います。

答 商工業の担い手が少なくなってきたことについて非常に関心を持っており、課題解決に向けて商工業活性化事業などで対策をしております。本町は資源にも恵まれているため、それらを有効利用していけるような協力隊が見つかれば利用していきたいと考えています。

考えています。

議員 企業誘致をして人を呼んでも、住む環境がなければ定住しても、住めないと思います。これは、商工業に限らず子育ても同様に、生活する環境がないと町民が増えないと思いますので伺います。

問 出産子育て支援金（出産祝い金）について問う！

町長 令和6年度に向けて総合的な子育て支援の観点から検討する

答 住宅の整備は懸念事項として捉えているため、まずは、既存の公営住宅を整備して移住された方に利用していただきたいと考えています。また、本町には空き家バンクという制度もありますので、住宅を空ける方には空き家バンクに登録いただき、必要とされている方に住宅を紹介し、空き家対策とともに住居の確保をしていきたいと考えています。

町の年間出生数は20名を切っており、このままでは10年後には小学校の生徒がほとんどいない状態になります。そのためにも、この町で子どもを産んで育てられる環境を今から作っていかねば遅くなってしまいますので、町長の考えを伺います。

答 現状で行っている子育て支援の、ファミリーサポートやおむつ支援を充実させるのが良いのか、一時的に出産祝い金として支援するのが良いのか、多くの意見を伺いながら検討します。また、出生数を増やせるよう、子育て支援のみならず、働きながら子育てができる環境づくりを目指すため、産業誘致にも力を入れ努力します。

議員 出産費用は約47万円ほどかかり、健康保険で3割負担されても、本人負担は12万円ほどになります。本

答 出産子育て支援金については、国の動向も注視しつつ、令和6年度に向け総合的な子育て支援の観点から、議員や町民皆様のご意見をいただき検討します。

答 議員ご指摘の保育園の給食費の減免については、実施すると260万円程度ですが、給食費となると保育園だけでなく、小学校、中学校、高校も該当になり、それらを対象にすると、全体で約2,000万円近くの費用がかかってきます。国の施策とは別に、豊富町としてどのように子育て支援をすべきかしっかり考えて遂行します。

議員 子育て支援を進めるにあたり、具体的な時期を示していただきたいので伺います。

答 町民の皆様が豊富町で出産して良かった、この町で子育てできていることが本当に嬉しいことだと言っていたように考えなければならぬと思います。

これまでの3年間はコロナがあり、町民の皆様からご意見を伺える機会が少なかったため、今後はスピード感を持って、令和6年度までには具体的な子育て支援についてお答えしたいと考えています。



鎌倉 和雄 議員

問 子育て支援に係る、出産一時金・保育園料・給食費の減免について問う！

町長 国の動向にも注視しながら令和6年度までに子育て支援策を示す

議員 子育て支援に係る、出産一時金・保育園料・給食費の減免を求めることについて、同様の一般質問を令和5年第1回定例会でしましたが、町長より「検討する」との答弁をいただきました。改選後、これらについてどのように検討したのか、回答を伺います。

答 第1回定例会で質問をいただき、国の動向を見ながら検討を進めると答弁しましたが、現段階においても政府が掲げる「異次元の少子化対策」は、「児童手当の2024年中の拡充を検討」や「出産費用の保険適用などを2024年から3年をかけて検討」など、いまだ検討段階という状況で、町として具体的な子育て支援をお示し出来ず、今日に至っています。

今後、国の動向も注視しつつ、令和6年度に向けて総合的な子育て支援の観点から多くの方にご意見をいただき検討を進めます。

議員 国を待っているのは物事は前に進みません。他の町村の中には、出産一時金や給食費の減免などで独自に支援をしているため、同様に本町でも町単費で子育て支援を打ち出す必要があると思いますが、町長の考えを伺います。

こちらをご覧ください！

令和5年第1回定例会（2日目）
会議録





町長から提案された予算案等は、総務産業常任委員会・予算決算常任委員会で慎重に審議が行われます。「豊富町はどうなっている？ 私たちの税金はどんなコトに使われていくの？」委員会では、そんな疑問を解消するため議員から町の執行部へ様々な質問が投げかけられます。実際に行われた議員の質問と町の回答を一部ご紹介します。

ふれあいセンター改修計画について

Q (内容) ふれあいセンターは、利用客の増加等により、館内の部分的な改修や建物の改築などが検討され、平成31年3月から5年程度でその方向性を示すこととしていたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により利用客の入込が減少し、行動制限がなくなった今も大幅に入込が回復するか不透明であることから、町は長く休館させないことが重要であると判断し、部分的な修繕・改修で対応することとした。

人材確保に向けた取り組みは？

Q これまでは通年で休みなく営業していたが、人手不足により毎週休館日が設けられている。施設の改修も大切であるが、より多くの方に利用してもらうためには、人材確保が最も大切であると思うが具体的な取り組みは？

ハローワーク等でスタッフの募集をする

A スタッフの募集はハローワークや回覧等で周知し募集をかけてい

るが、応募にはつながらないのが現状であるため、今後も引き続きスタッフの充足に向けて募集をかける、休館日を無くせるよう努める。

改修の内容と予算は？

Q 具体的な改修内容と、改修に係る予算はいくら計上する予定なのか。

水回りの改修を優先し、運動機能を兼ね備えた施設になるよう検討している

A 予算については未定であるが、まずは、入浴に必要な温泉



水の送水管や排水管など、水回りの改修を検討している。また、ふれあいセンターは「温泉利用型健康増進施設」として認定されているため、現在、自然観察館内に設置されている運動施設をふれあいセンター内に設置し、温泉だけでなく運動機能も兼ね備えた施設になるよう検討している。

農業委員会委員の任命同意について

Q (内容) 令和5年7月19日に豊富町農業委員会委員の任期が満期を迎えるため、農業委員会に関する法律の第8条第1項の規定に基づき、豊富町農業委員会委員に任命するもの。

遊休農地の対策は？

Q 離農により農家戸数が減少しておりその分遊休農地が増えているが、新規就農者も少なく買い手もいないため、いつまでも農地として認めるのではなく、農地以外の活用方法や対策を考える必要があると思う。

将来的に使えない土地と使えない土地を明確にする

A 農業委員会の役割は、可能な限り農地を守っていくことであるが、農地法等が変わり、将来的に農地として使える土地と使えない土地を町村ごとに明確にするよう国より示されているため、今後計画していく。

置き去り防止安全支援装置購入費

Q (内容) 備品購入費70万円を一般会計補正予算で計上。豊富保育園で運行している送迎車4台(4路線分)に設置するもの。

このコトに活用するのって、どうなの？

Q 設置後はどのように活用するのかわかるか。

見回りをしながら車内後方に設置されたボタンを押しに行く

A 園児を降ろしエンジンを停止させた後、見回りをしながら車内後方に設置されたボタンを押し仕

沼ノ端団地公営住宅居住性改善工事費

Q (内容) 工事請負費70万円を一般会計補正予算として計上。工事内容はボイラー、ユニットバス等の内部工事に係る費用で、入居率は3棟12戸のうち、6戸入居している。

公営住宅の入居率を高めるための取り組みは？

Q 沼ノ端団地に限らず公営住宅は空き室が増えているが、入居率を高めるための取り組みはどのようなことを考えているのか。

一軒家から公営住宅へ住み替えたい方のために公営住宅を改修し入居率向上を図る

A 将来的な管理の難しさから一軒家を手放し、公営住宅へ移りたい



といった方に入居していただけるよう改修し、入居率の向上を図る。

空き家の対策は？

Q 戸建て住宅から公営住宅への住み替えを促進すれば、その分空き家が増えてしまうが、対策はどのように考えているのか。

空き家は新しく町へ移住される方に提供する

A 住み替えた際に発生した空き家は、今後、町へ移住される方に提供していただくことで住宅を循環させ、空き家が増えないような仕組みを検討している。

議会とよとみ表紙写真募集中!

豊富町議会では、豊富町で撮影した写真及びメッセージを募集します。ご応募いただいた中から選定し「議会とよとみ」の表紙写真とさせていただきます。たくさんのご応募お待ちしております!

- 応募資格** 豊富町の写真を撮影した方
- 募集内容** 風景・人物問わず豊富町で撮影した写真と100文字以内のメッセージを募集します。笑顔になれる大人・子どもの写真や、心癒される風景写真などお待ちしております! 写真サイズはできるだけ大きく、JPG形式をお願いします。
- 募集期間** 随時募集
- 応募方法** 下記アドレスに、件名「議会とよとみ表紙写真」と記入し、本文にメッセージと連絡先(住所、氏名、電話番号)を記入の上、写真を送付してください。 gikaijimukyoku@town.toyotomi.hokkaido.jp

＼ 高校生の声 ＼

豊富町を住み続けたい町にするために



豊富高校2年生

松田 未羽さん



私はこのテーマについて、豊富町に足りないものを探しました。それは子どもたちが足を運びやすい公共スペースだと思います。例えば、今ある公共スペースとしては定住支援センターがあります。定住には映画の貸し出しや勉強スペースがあります。しかし、映画の貸し出し期間が短かったり、勉強スペースに1人で行くハードルが高かったり、気軽に足を運びづらいと思います。

さらに利用しやすくするためにも、映画の貸出期間を長くすることや、中高生が足を運びやすくするための勉強スペースに仕切りを付けて集中しやすい環境を作るなどができるのではないのでしょうか。子どもたちが気軽に足を運べる公共スペースとなれば、子どもたちが利用しやすく、親御さんも安心して子育てしやすくなり、豊富町がより住み続けたい町になると思います。

＼ 中学生の声 ＼

豊富町の魅力

豊富中学校3年生

佐藤 愛実さん



私が考える豊富町のアピールポイントは2つあります。

1つ目は温泉です。おそらく皆さんもご存知であるとは思いますが、豊富温泉は、アトピー性皮膚炎や乾癬などの皮膚疾患に対しての効能が非常に高いです。そのため、湯治の目的で訪れる方もたくさんいます。また、最近では「温泉むすめ」として、豊富水由ちゃんがデビューをしたのが記憶に新しいですね。

2つ目は、サロベツ原野です。サロベツ原野は、日本三大湿原にも数えられており、地平線まで広大な湿原が広がっています。そんな湿原に咲いている花、「エゾカンゾウ」が一面に咲き誇っている様子は、写真越しで見てもため息が出るほど美しいです。

これらの魅力をSNSでたくさん、効果的に発信していくことができれば、より良い町になるのかなと思います。



次回定例会は

9月です

(9月中旬開催予定)

議会を傍聴してみませんか



議員は議場でどんな発言をしているのか。どんなまちづくりを考えているのか。今後の町の方向性を直接聞くことができるいい機会です。ぜひ、お越しください。

豊富町議会広報誌
議会とよとみ 第244号

発行日/令和5年8月30日

発行責任者/議長 千葉 久

編集/広報広聴常任委員会

【豊富町議会事務局】

〒098-4110 北海道天塩郡豊富町大通6丁目

TEL 0162-73-1755 FAX 0162-82-2806